

# 気候変動に関する シンポジウム

入場無料

定員100名  
(要申込)

ちんぷいぷいの「マエダ天気」でお馴染みの  
前田智宏さんにお越しいただきます！

●テーマ●

今夏の大雨や台風による影響を振り返りつつ、今後の気候変動に適応していくために気象情報などをどう活用していくか

日時

平成30年12月9日(日) 14:00~16:00

場所

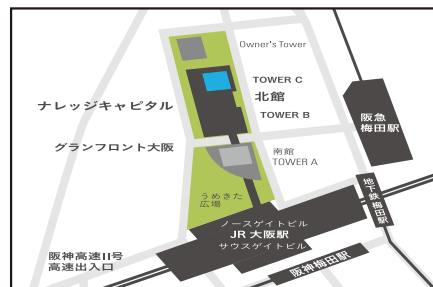
大阪イノベーションハブ

グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC7階

【アクセス】〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号

グランフロント大阪 ナレッジキャピタルタワーC7階

JR「大阪駅」より徒歩7分 大阪メロ「梅田駅」より徒歩10分 阪急「梅田駅」より徒歩10分



主催：大阪市環境局 共催：大阪管区気象台・大阪イノベーションハブ 後援：地球ウォッチャーズ ー気象友の会ー

# プログラム

14:00~14:05

開会挨拶 大阪市環境局

14:05~14:25

基調講演 「この夏の異常気象と気候変動について」

株式会社南気象予報士事務所 前田 智宏 氏



講師紹介

・京都市出身 京都大学教育学部教育科学科卒  
・「ちんぷいぷい (MBS テレビ)」レギュラー出演

最新のスーパーコンピュータ等を活用した気象データに基づき、今夏の異常気象の原因や気候変動について来場者にわかりやすく説明するとともに、天気予報などを見て悪影響を最小限に抑える「適応策」の重要性についての説明の他、日々の天気予報の見方や活用の仕方についての情報提供を行います。

また、環境省は「2100年の未来の天気予報」として、今後の気候の変動についてHPで公開しています。そのような状況になった際の影響(人々の生活の変化、それに伴う流通業や第一次産業への影響、防災対策など)についても説明します。

14:25~14:45

講演 I 「大阪市における将来の気候変動の影響について」

大阪管区气象台 気象防災部 気候変動・海洋情報調整官 根本 和宏 氏



温暖化の原因をはじめ、大阪の気候の将来予測から温暖化がもたらす影響(高温や降雨)について正しい情報を提供するとともに、気候変動は様々な事業者に影響を与えることから長期予測及び高温注意情報などの活用方法の他、気象科学技術の動向などの最新情報を分かりやすく伝えます。

14:45~15:05

講演 II 「気温上昇と健康リスク」

東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 井原 智彦 氏



近年、増加傾向にある住宅内の熱中症発生の原因について、地球温暖化やヒートアイランド現象を背景とした都市気候の変化によって生じる様々な影響を研究されている井原氏により、昨年度、大阪市鶴見区で建物構造や冷房機器所有などを踏まえた調査結果の報告によるビジネスの創出につながる情報の他、温暖化が気象現象及び人々の健康への影響について説明します。

15:05~15:15

休憩

15:15~16:00

パネルディスカッション 「気候変動への適応について」

・コーディネーター・・・大阪市立環境科学研究センター 榎元 慶子 氏

・パネリスト・・・気象キャスター、大阪管区气象台、東京大学、なにわエコ会議、大阪市環境局

大阪におけるヒートアイランド現象に関する研究を長年行っている榎元氏をコーディネーターに、会場から質問を受けつつ、気候変動への適応や温暖化をイノベーションで解決する方策などを、様々な立場からディスカッションを通じて探ります。

①～⑤をご記入の上、Eメールまたは FAX にてお申し込みください。①～③は必須事項です。

## 【申込先】

なにわ ECO スクエア

「気候変動シンポジウム」受付係

Eメール：eco-sq@naniwa-ecostyle.net

FAX：06-6915-5824

## 【申込締切】

平成30年12月5日(水) 17時まで

※席に余裕がある場合は当日参加可能です。

## 参加申込

※申込者情報は主催者から大阪イノベーションハブへ提供する場合がありますのでご了承ください。

①氏名

②属性

(経営者・エンジニア・学生・会社員・その他)

③メールアドレス

④電話番号

⑤FAX 番号